

いつ起こるかわからない災害



いざというときに備えていますか？

1.17 ひょうごメモリアルウォーク2004 —復興の歩み確かめる— 参加者募集

平成16年1月17日(土)に阪神・淡路大震災の犠牲者への「追悼のつどい」と被災地をともに歩き、震災で学んだ教訓を新たにすためのウォーク事業を行います。

▼申し込み・問い合わせ
1.17ひょうごメモリアルウォーク実行委員会 (兵庫県総括部生活復興課内)

☎078 (360) 8282
(専用電話：午前9時～午後5時)



▲備えあれば憂いなし

大規模な防災訓練を実施
平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災から9年を迎えます。この震災により、私たちは、人知を超える自然の力と、災害に強く安心して暮らせる地域づくりの大切さを教えられました。
しかしながら、阪神・淡路大震災の悲しみや教訓が年々風化しつつあります。昨年、11月3日(祝)に地震と津波の来襲を想定し、地域住民の参加協力のもとに、災害時に即応できる自主防災体制と防災関係機関の相互の協力体制を確立するとともに、防災意識の高揚を図ることを目的に、「播磨町総合防災訓練」を実施しました。
この訓練は、東南海・南海地震による津波の来襲を想定し、自主防災組織、消防団および古川警察署の誘導のもと避難する訓練で、自治会・自主防災組織をはじめ、播磨町赤十字奉仕団などのボランティア団体、播磨町漁業協同組合、陸上自衛隊、東播磨海上保安署、加古川警察署、加古川市東消防署、播磨町消防団、N.T.T.西日本など、約1000人が参加して行われました。
大規模な災害時には、防災関係機関の能力には限界があり、防災機能が十分に発揮

地域の防災拠点「石ヶ池公園」
昨年4月にオープンした石ヶ池公園内にある、「石ヶ池公園パークセンター」を存じますか。同センターには、防災情報コーナーや防災倉庫が備えられています。防災情報コーナーには防災関係のインターネットに接続できるタッチパネル端末機が設置され防災情報を収集でき、また児童・生徒の防災作品展なども行われました。防災倉庫には、災害用簡易トイレ、投光機、発電機や毛布などの災害用資機材が備えられています。
しかし、これで十分とはいえません。日常の防災に対する関心や個人レベルの備え、また日ごろからみんなで助け合う地域活動を定着させ、いざという時には、地域住民同士が助け合いながら活動できる「安全で安心なまちづくり」が大切です。

▼問い合わせ 企画調整課
☎0794 (35) 0356

JR土山駅橋上化までのあゆみ

明治21年	国鉄土山駅開業
昭和15年	国鉄土山駅舎建築(木造、平屋建て)北側に改札口
昭和39年2月	土山駅南側に都市計画道路土山新島線(20m)道路の計画決定
昭和46年10月	土山駅南側に駅前広場(4,000㎡)の計画変更
昭和58年度	土山駅北側周辺地区市街地整備構想策定(駅橋上化の検討)
昭和63年度	土山駅南広場の計画検討書作成
平成元年度	土山駅南地区土地利用計画及び整備手法の検討
平成4年度	土山駅自由通路基本構想作成
平成5年度	土山駅自由通路並びに駅橋上化について、JR西日本神戸支社に要望書を提出
平成6年度	土山新島線、未整備区間(360m)を道路局事業として補助要望。 土山駅自由通路概略設計書作成
平成7年度	土山新島線、未整備区間(360m)を道路局事業として工事着手。 現土山駅舎の物件調査、駅北側広場の検討
平成9年度～13年度	施設規模・事業費・負担協定・自治省(現総務省)の協議。 土山駅周辺地区、まちづくり総合支援事業として国土交通省の承認を得る。
平成14年6月	土山駅自由通路、工事委託契約の議会承認を得る。 JR西日本神戸支社と自由通路及び橋上化工事の施工協定書を締結。
平成14年10月	仮駅舎の工事に着手
平成15年12月	自由通路および橋上化工事の完成

式典では佐伯町長が、「住民の長年の願いであった橋上駅舎がようやく完成した。しかしこれで終わりというわけではなく、今後より一層、安全・安心で住みよいまちづくりに全力で取り組みたい」と決意を新たにしていました。

また通動で土山駅を利用しての利用者からは、「思っていたより広いなあ」とか、「ほんまに土山駅かなあ」という声が聞かれました。
そして手押し車で駅にいられていたある高齢者の方は、「病院に行くのに電車を利用して、エレベーターもついて、ホームの段差もなくなって、とても便利になったわ」とうれしそうに話してくれました。

12月12日(金)、住民の長年の願いであったJR土山駅の自由通路と橋上駅舎が完成し、利用が開始されました。また、この完成を記念して、多数の来賓出席のもと、記念式典が行われました。

▼問い合わせ 都市計画課 ☎0794(35)2366

念願のJR土山駅自由通路と橋上駅舎が完成



▶エレベーターで便利に



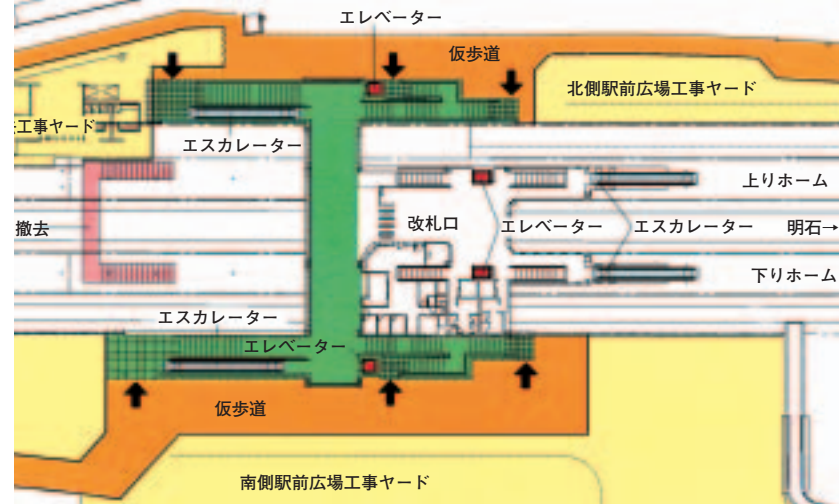
▶朝の通勤



▶ホームから見たエスカレーター



▲自由通路の様子



▲点字ブロックの一例

自由通路は長さ39メートル、幅6メートルで、誰もが利用しやすいように建てられていますよ！



▶南側のエスカレーターと手すりの付いた階段



▲南側正面より

本当にきれいな駅になったね！

